

議会だより

おかげさ



議長就任あいさつ



議長 曾宮 良壽



副議長 市津 広海

5月8日の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙をいただき議長に就任いたしました。

責任の重さを改めて痛感しています。

町民の代表である議員として、また議会の代表として任期2年間、岡垣町の発展と住民福祉の向上につとめてまいります。りたいと覚悟を新たにしています。

「夜明け前が一番暗い」と申します。

今の世界経済・日本経済のありようが、「夜明け前の暗さ」との考えに立てば、明けな

い夜はないので、「必ず明るい明日がすぐそこに」との思いで今はいます。

地方自治体を取り巻く環境も、非常に厳しいものがありますが、この厳しさの向こうに明るい未来を開いて行くのも我々の使命であるとも考えます。

町民の皆様の声を町政の中に活かして行く中で、町民・議会・執行部で、共に元気で明るい岡垣町を築いて行きたいと思っております。

議会・議員諸氏に対して、皆様のご指導、ご鞭撻べんたつよろしくお願い申し上げます。

議会運営委員会



委員長 太田 強

議会運営委員会の職務は、

- ① 議会の運営に関する事項
- ② 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ③ 議長の諮問に関する事項について調査を行うこと。議案の陳情等の審査を行うこと。と自治法109条2項に明記されています。

岡垣町議会では委員会のメンバーは6名で、議会運営上

選出は、各常任委員会（現在3委員会）から2名、うち1名は委員長とし、計6名で構成しています。

議会が開催される前に議案などの内容を諮り、審議日程の調整や、特に議長から諮問があった事項については、委員会でも調査・審査し、円滑で効果的議会運営のための答申を、議長に行わなければならない。

今、議会が目指さなければ

ならない「議会改革と活性化」で本年も行う予定の「議会の住民懇談会」の開催など、当委員会でも積極的かつ適正に答申しなければならぬと考えます。

総務常任委員会



委員長 三角 善彦

《最少の経費で最大の効果を》

「地方自治体は、その事務を処理するにあたっては、住民

当委員会の果たす役割が岡垣町民の皆様の負託にこたえていく基盤であると考え、一層の活性化に向けて委員会の運営に努めてまいりたいと思えます。

《6月定例会は大型補正予算か》
 予算の審査を担当する総務常任委員会は、3月の定例会で可決された骨格予算の審査と同様に、地方自治法の規定に基づき宮内町長の政治姿勢をただしていきます。

《転換点》

岡垣町は、平成23年に第5次総合基本計画へと移ります。国や県からの交付金等は減額され続け、財政状況が一層厳しさを増すなか、将来の発展性のあるまちづくりに向けての取り組み（例えば、海老津駅南側の開発など）に着手し、自主財源の確保に努めなければなりません。

また、さらには国の大型補正予算の動向を注視し、国からの予算を確保する活動を議会として、委員会として取り組み、住民の皆様への負託にお応えしてまいります。

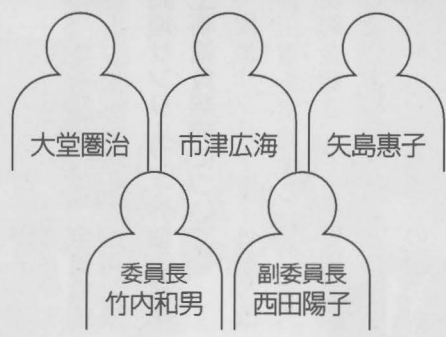


文教厚生常任委員会



委員長 竹内 和男

百年に一度と言われる経済危機の中、福祉・教育・環境等の、住民の皆様には、欠くことのできない行政サービスを提供する各課を所管（しょかん＝管理）する委員会として、その責任の重要性が益々求められております。喫緊の課題としては、学校施設の耐震化（災害対策の）促進。保育所・学童保育等の



待機児童の解消及び運用の改善。有害図書販売への対応等。さらに、福祉分野の法律の改正に伴う条例整備・運用に関する調査活動。加えて、医療・介護等の極めて専門性が求められる課題にも、しっかりとした対応が求められています。今、我が国においては、制度改廃のスピードが速く、ある法律など、その改正施行時期を待たず、さらに改正されるなど、各制度の先を見通す

力量が、「議会」・「行政」に要請される時代に至ったと感じています。こうした地方自治体の環境変化に合わせ、委

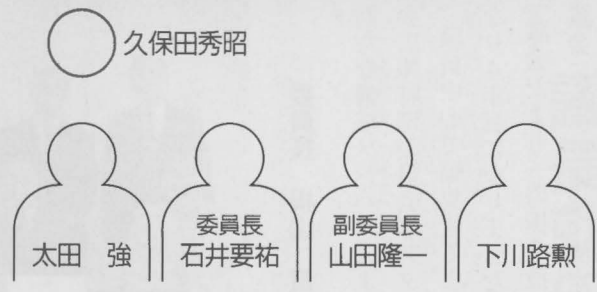
経済建設常任委員会



委員長 石井 要祐

百年に一度といわれる世界的金融及び経済の危機が起きています。日本においても国を代表する大企業でさえ軒並み今までにない営業赤字を発

員会運営に、各委員と協力し、全力で住民の皆様の負託にお応えしてまいりたいと思えます。



表するとともに、雇用社員の削減や賃金カット等の実施、中小企業の倒産増等、極めて深刻な生活問題が生じています。国においては、国民生活と日本経済を守るための施策を盛り込んだ、平成20年度第

一次及び第二次補正予算と、さらに平成21年度予算が早期実施出来るよう努力されています。このように経済状況の厳しい中、岡垣町では今、6月定例会で政策的経費を肉付けした補正予算案が提案されています。

国、県の補助事業や、町長の政策的判断を伴う投資的事業が多い道路、河川、公園等の整備に係る「建設課」への予算計上に注目する所です。国の政策課題でもある農業政策で、遊休地活用と共に新規農業者の増大や、地域活性化につなげる農漁業と、商工業との連携事業の推進、求められる中心市街地の活性化等、町民生活に必要な調査、研究を行ない町行政へ提言を行なってまいります。





臨時議会が5月8日に開催されました。

選挙管理委員及び補充員の選挙、専決処分2議案、請負契約についてなどが審議されました。また、正副議長選挙をはじめとして、常任委員等の選任が行われました。

選挙第1号

当選

岡垣町選挙管理委員及び補充員の選挙について

〈選挙管理委員〉

梅野 實

早川 敦

樽見千代美

竹井 克彦

廣渡 智章

藤重 知子

神谷 昭則

坪根 健一

〈補充員〉

議案第24号

賛成多数承認

専決処分の承認を求めるところについて

〈岡垣町税条例等の一部を改正する条例〉

個人住民税の住宅借り入れ金等特別税額控除が創設されるなど、経済活性化、内需拡

大策として、税条例の見直しを行う議案です。

議案第25号

全員賛成承認

専決処分の承認を求めるところについて

平成20年度岡垣町一般会計補正予算(第5号)

各種交付金の減額と予備費の不要額を減額すること及び定額給付金給付事業と子育て応援特別手当給付事業が年度内に支給が完了しないことに伴う、補正予算の調整を行う議案です。

議案第26号

全員賛成可決

岡垣サンリーアイ外壁等改修工事請負契約について

岡垣サンリーアイ外壁等改修工事を実施するにあたり、契約金額2,247万円で請負契約を締結することについて、規定により議会の議決が必要な議案です。



議会選出議員

○遠賀・中間地域広域行政事務組合議会議員

太田 強

矢島 恵子

大堂 圏治

○福岡県遠賀郡芦屋町外二カ町競艇施行組合議会議員

曾宮 良壽

木原 信次

山田 隆一

○福岡県介護保険広域連合議会議員

曾宮 良壽

○福岡県後期高齢者広域連合議会議員

町長 宮内 實生

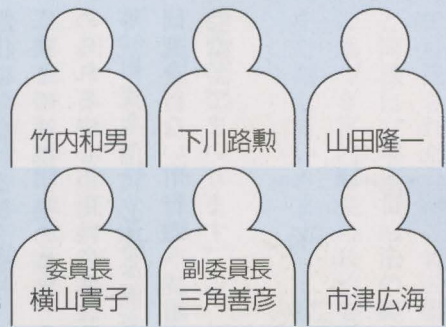


遠賀町で開催されたレガッタに議会チーム初参加

議会広報特別委員会



委員長 横山 貴子



新たな構成メンバーによる議会広報特別委員会がスタート。議員中心で編集するようになり4年目になりました。「議会だより」の担う役割は議会において審議、決定された事項を住民の皆様にご伝えることです。読み易く、わかり易い、疲れない紙面づくりを心がけてまいります。さらに議会広報の使命に「開かれた議会づくり」があります。我が町には、「情報プラザ人の駅」があり、また各家庭におけるインターネットの

利用はかなり普及していると思います。このことから「議会だより」の町の公式ホームページへの掲載もひとつの手段と考えます。

今後とも住民の皆様親しんで頂けるよう企画、編集に努めてまいります。

発行責任者

議長	曾宮 良壽
議会広報特別委員会	
委員長	横山 貴子
副委員長	三角 善彦
委員	市津 広海
委員	下川路 勲
委員	竹内 和男
委員	山田 隆一